

Quick Installation Guide

English | 繁體中文 | 簡體中文 | 日本語 | Français | Español | Deutsch | Português | Italiano | Türkçe | Polski | Русский | Česky | Svenska | العربية

MD8562/8562D

2MP · Vandal-proof · Mobile Surveillance

Network Camera



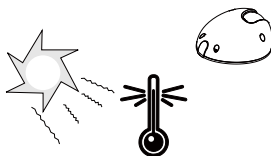


インストール前の注意

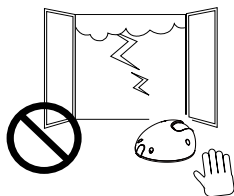
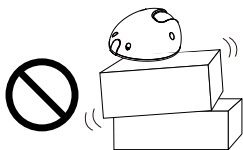
- 煙や異常なおいにおいが付いたら、直ちにネットワークカメラの電源を切ってください。
- 使用温度については、ユーザーマニュアルを参照してください。



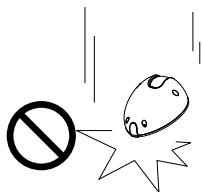
このような場合が生じたら、お買い求めになった販売店にご連絡ください。



- 不安定な場所にネットワークカメラを置かないでください。
- 雷が鳴っている時は、ネットワークカメラに触れないでください。

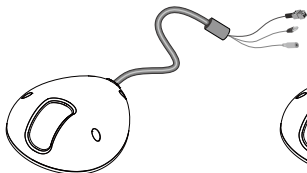


- ネットワークカメラに針のような物を差し込まないでください。
- ネットワークカメラを落とさないでください。

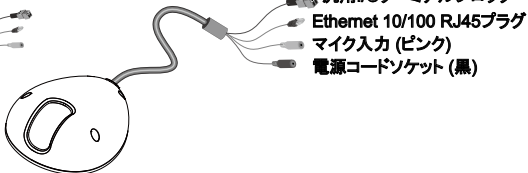


1 パッケージ内容の確認

- MD8562 (PoE)



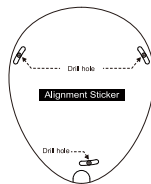
- MD8562D (電源コード付属)



- ソフトウェアCD



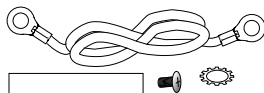
- アライメントステッカー



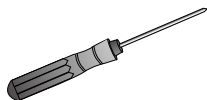
- クイック インストール ガイド / 保証書



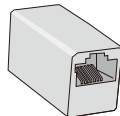
- アース / ねじ



- ドライバー

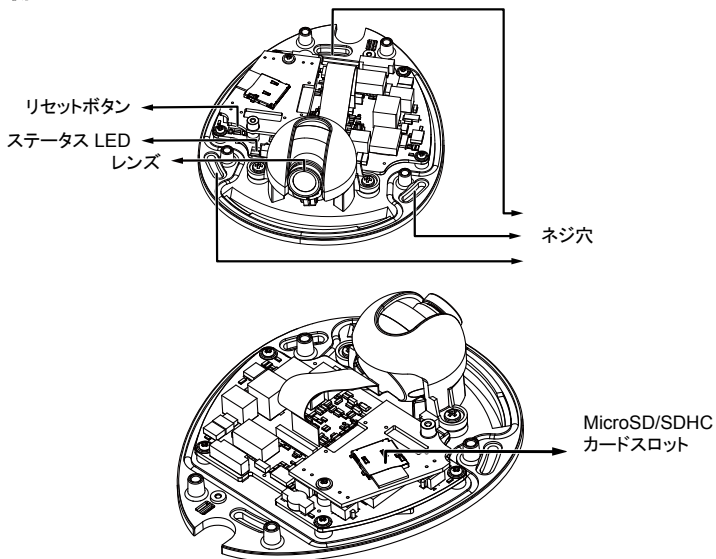


- シリカゲル / RJ45 メス/メスカプラー

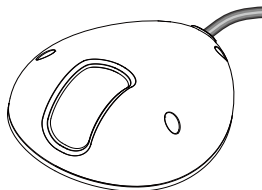


2 各部の説明

● 内側ビュー



● 外側ビュー



防水レベル: IP67

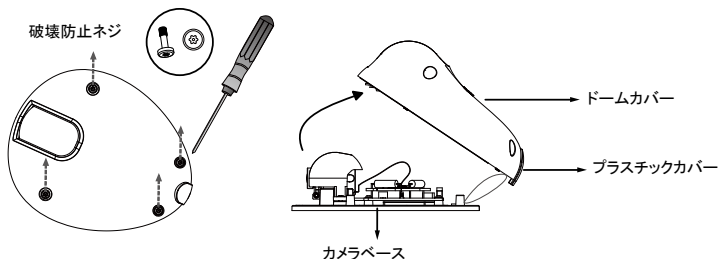


重要!
カメラを設置する前にMACアドレス
を書き留めておいてください。



3 ハードウェア・インストール

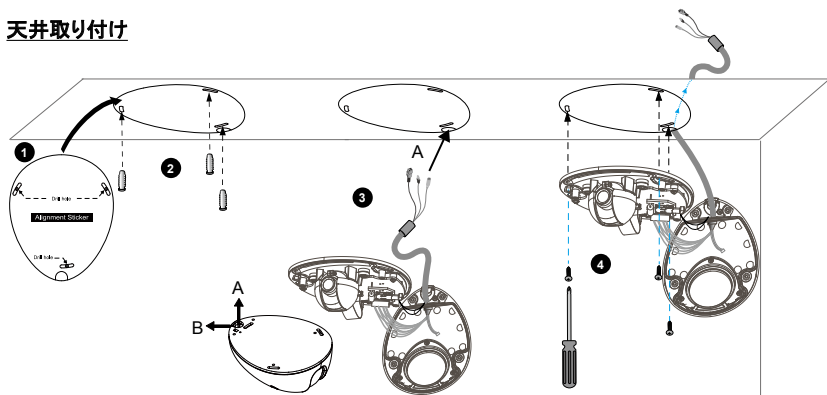
まず、付属のドライバーでカメラベースからドームカバーを外します。必要に応じてMicroSD/SDHCカードを装着します。



以下の手順に従ってカメラを天井または壁に取り付けます。

1. 付属の割り付けステッカーを天井または壁に貼ります。
2. ステッカー上の3つのネジの円を利用して、天井または壁にパイロットホールを3個開けます。そして必要があればプラスチックアンカーをハンマーで穴に取り付けます。
3. このネットワークカメラは天井/壁を通して、または側面からの配線で設置できます。天井/壁にケーブルを通す場合は、図のようにケーブル孔Aを開けます。ケーブルをドームカバー側面に通す場合は、プラスチックカバー(B)を外してください。
4. カメラベースの穴3箇所に対応するネジを入れ、ドライバーでカメラベースを固定します。

天井取り付け

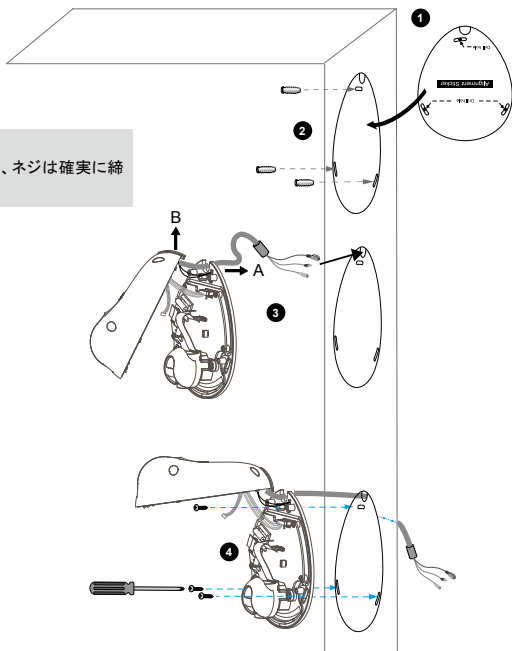


壁取り付け



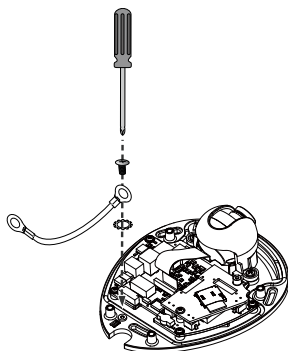
重要!

湿気を防ぐため、ネジは確実に締めてください。



アース線の設置

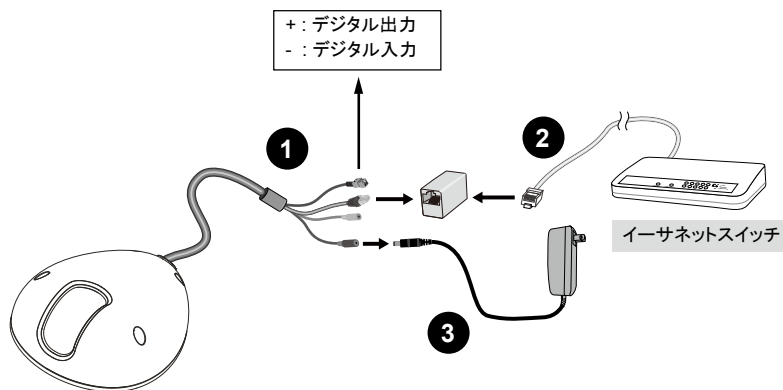
下図に示されるように、付属のアース線をネジ穴に固定し、線を取り回して他端を接続ボックスまたは接地された導管につなぎます。



4 ネットワーク デベロッパー

汎用接続 (PoEを持たない) (MD8562D)

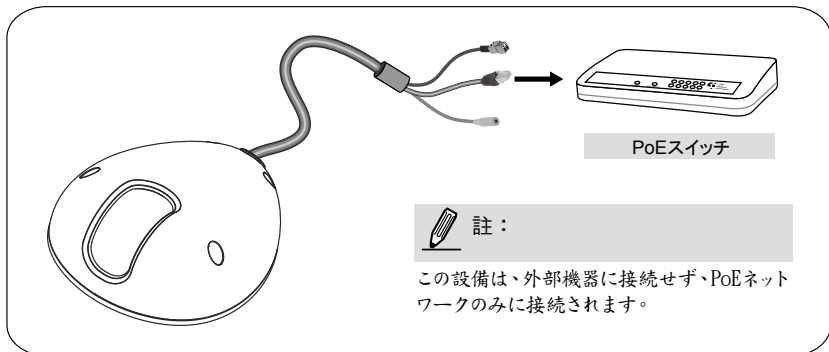
1. 外部DI装置を使う場合は、汎用I/Oターミナルブロックから接続します。
2. ネットワークカメラをスイッチにつなげるには、RJ45メス/メスカプラーを使用します。
PCにネットワークカメラがつながっている場合、カテゴリ-5クロスケーブルを使用します。
3. 電源ケーブルを使ってネットワークカメラをコンセントにつなげます。



パワー・オーバー・イーサネット(PoE) (MD8562)

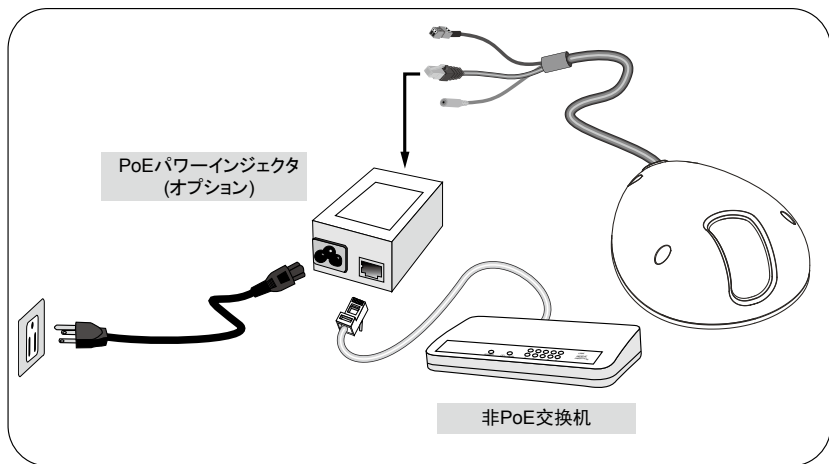
● PoE対応スイッチを使用する場合

カメラはPoEに適合しているため、電源およびデータ送信を一本のイーサネットケーブルによって行うことができます。イーサネットケーブルでカメラをPoE対応スイッチに接続するには、以下の図を参考にしてください。



● PoEに対応しないスイッチを使用する場合

PoEパワーインジェクタ(オプション)を使用して、カメラとPoEに対応しないスイッチを接続してください。



1. ソフトウェアCDのSoftware Utilityディレクトリから「Installation Wizard 2」を実行します。
2. プログラムが、あなたのネットワーク環境の分析を行います。あなたのネットワークが分析された後、「Next」ボタンをクリックしてプログラムを続行してください。



3. プログラムは同じLAN上でVIVOTEKビデオレシーバー、ビデオサーバー、またはネットワークカメラを検索します。
4. 短い検知時間の後、メインインストール画面がポップアップ表示されます。MACアドレスのうち、カメララベルまたはパッケージにあるシリアル番号に印刷されたものをダブルクリックして、ネットワークカメラのブラウザ管理セッションを開きます。



6 使用可能

1. ネットワークカメラのブラウザ管理セッションは下図のように表示されます。
2. カメラよりライブ画面が表示されます。複数のカメラで構成された環境では、ソフトウェアCDから32チャンネル録画ソフトウェアをインストールできます。インストールの詳細は、関連ドキュメントをご参照ください。



設定の詳細は、ソフトウェアCDのユーザーマニュアルを参照してください。

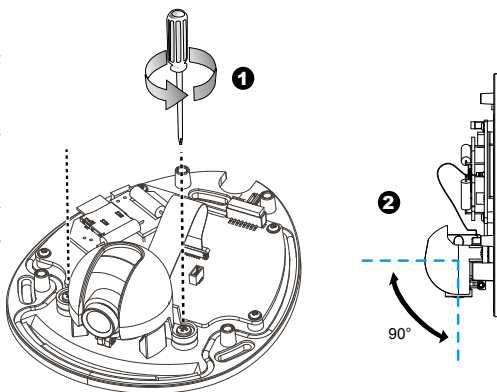
7 レンズの調整

ビューアングルの調整

レンズモジュール側面のネジを緩めます(取り外さない)。

右に示されるように、レンズを必要な角度に調節します。

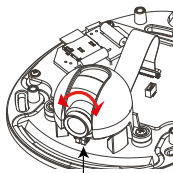
調節が済んだらネジを締めてレンズの方向を固定し、衝撃や振動に耐えられるようにします。



カメラ焦点の微調整

このネットワークカメラの焦点は工場デフォルトでは1.0mから無限大です。もし1.0m未満の対象に焦点を合わせたい、または焦点が合わない場合は、以下の方法で微調整を行ってください。

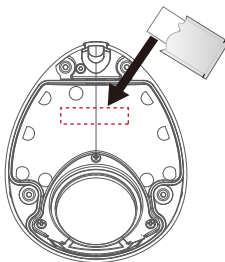
1. レンズ固定ネジを緩めます。
2. レンズを回して画像が鮮明になるよう微調整を行います。
3. レンズ固定ネジを締めます。



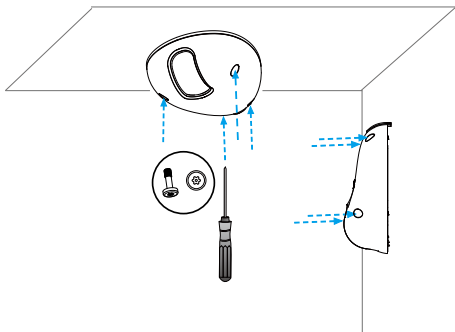
レンズ固定ネジを緩めます。

8 終了

アルミホイル真空バッグを開封し、吸湿剤を取り出します。付属の吸湿剤をドームカバー内側に取り付けます。(ドームカバーを開ける毎に吸湿剤は交換してください。)



カメラにドームカバーを付けます。ドームのネジを付属のドライバーで固定します。最後に、カメラのあらゆる部分がしっかり設置されていることを確認します。



重要！

湿気を防止するため、ネジは確実に締めてください。

